

リトルアスリートクラブ・感染予防対策更新のお知らせ

2023年3月30日更新

リトルアスリートクラブ事務局

リトルアスリートクラブでは、スポーツジムや学校体育等、業界団体のガイドラインを踏まえ、新型コロナ感染予防対策を実施しております。その一部（赤字部分）を更新いたしましたので、お知らせいたします。ご確認をいただき、ご理解、ご協力をお願いいたします。

【会員の皆様、保護者様へのお願い】

会場内、レッスン内での感染拡散を防ぐため、そして何よりも皆様の感染予防のため、以下の点を厳守してご利用いただきますよう、お願いいたします。

- 対人距離をできるだけ 2m を目安に、最低 1m 確保するよう努めてください。
- レッスン前後の手指衛生(アルコール消毒、手洗い)のご協力をお願いいたします。その際、掌だけではなく、指先、手の甲などを丁寧かつまんべんなく実施してください。
- 以下に該当する点がある方はレッスンの参加、ご同行をお控えください。
 - *咳やくしゃみなど風邪の症状が続いている方(軽い症状の方も含みます)
 - *過去 48 時間以内に熱があった方。
 - *強いだるさ(倦怠感)や息苦しさがある方。
 - *咳、痰、胸部不快感のある方。
 - *味覚・嗅覚に少しでも違和感のある方。
 - *新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある方。
 - *保健所から濃厚接触者と判定された方
 - *新型コロナウイルス感染症の検査を受け陽性判定が出た方。
 - *保健所等から、新型コロナウイルス感染症の疑いにより PCR 検査の受検を勧められた方で陰性の結果が出ていない方。
 - *過去 14 日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要と発表されている国・地域渡への渡航、並びに当該在住者との濃厚接触がある方。
- レッスンの入れ替え時の混雑緩和のため、会場にはレッスンの 5 分前からの入場をお願いいたします。また、レッスン終了後 10 分以内にご帰宅いただきますようお願いいたします。
- 当面の間、更衣室の使用は禁止とさせていただきます。
- 保護者様の見学を 2022 年 8 月より再開（三田・麻布校は除く）しておりますが、当面の間、各ご家庭 1 名でお願いいたします。会話はお控えいただき、間隔を空けての見学をお願いいたします。(2022 年 8 月更新)

●今後、感染状況等により急遽休講とさせていただくケースが出てくることが想定され、その際の連絡方法は下記のようにさせていただきます。(2022年10月更新)

*レッスン前日(金曜)17:00迄に休講が決まった場合:対象クラスの会員様にメールをお送りします。

*レッスン当日に休講が決まった場合:当日の朝8時までにHPおよびFacebook(FB)、リトルアスリートクラブ公式LINEにてご案内いたします。レッスンにお出かけになる前に、お手数ですがご確認をお願いいたします。この機会に、FBのフォロー(<https://www.facebook.com/littleathleteclub/>)、あるいは公式LINEのお友達登録をおすすめいたします。(2023年3月更新)

【会場の対策】

- 換気(空調)の強化。
- 常時消毒の強化。

【レッスン内の対策】

- お子様同士の距離が保てるよう、「一般社団法人フィットネス産業協会」のガイドラインに基づき、レッスンの人数制限を実施しております。※現在は各クラスともにその範囲内となっております。
- 整列時の密集を防ぐため、お子様同士の間隔をあけ、その位置がわかるように「わかか」等道具でマークしております。
- 運動時に関しても、お子様が密集しないように、スポーツ庁や「一般社団法人フィットネス産業協会」のガイドラインをもとに、運動方法の工夫を徹底しています。
- 水分補給時も人数を絞って段階的に行うなど、密集が起こらないようにいたします。

【トレーナー(スタッフ)の対策】

- 当日の検温の実施等、体調管理の徹底を行います。
会員の皆様と同様のチェックを行い、該当する項目のあったトレーナーはレッスン禁止とします。
- レッスン前後の手指衛生(アルコール消毒、手洗い)の徹底を行います。
- レッスン中は、マスクもしくはフェイス(マスク)シールドを着用して行います。
- お子様へのボディタッチを控えさせていただきます(ハイタッチ等)。
※濃厚接触を避けるため、レッスンに参加できないお子様をトレーナーが抱く、手をつなぐなどの行為はできるだけ控えます。
- 定期的な換気を行います。
- 道具、機材等消毒を定期的に行います。

会員の皆さまに安心してレッスンに参加していただけるよう、スタッフ、トレーナーともに感染予防対策を徹底してまいります。

何卒ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、今後の感染状況などを注意深く見ながら、新たな知見や指針が出ましたら、その状況に合わせて対応してまいります。